

名古屋カット地労委第1回審問開催 賃金カットはストライキへの報復だ！

1月23日、愛知県労働委員会で、名古屋地本組合員へのボーナス・昇給カットに対する事件の第1回証人審問が開催されました。審問には、入室できないほど多くの組合員が結集しました。



今回は、丹羽副委員長が証人に立ち、会社によるJR東海労への敵視の姿勢を証言し、不当労働行為を訴えました。また、賃金カットはストライキに対する報復であり、会社が理由を捏造したものであること、苦情処理会議では会社は3件のカット理由しか報告せず、会社主導の会議であり不公平であることを主張してきました。



理由を捏造したものであること、苦情処理会議では会社は3件のカット理由しか報告せず、会社主導の会議であり不公平であることを主張してきました。

丹羽副委員長が会社の不当労働行為を堂々証言！

第2回審問は、**2月21日13時30分**より
会社から中村明彦、こうげつ 纈纈誠各証人の審問です